

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1部1年 2部1年	聖徳教育Ⅲ～1	担当教員	
サブタイトル	学生としてのマナーと基礎学習力	単 位 数	1
授業形態	演習		出席要件
開講時期	前期		
到 達 目 標			
<p>社会人を目指す学生として必要なマナーや社会規範、知識と技能の基礎を習得する。 今後履修するすべての授業を受ける際の基礎となる「スタディ・スキル（学修技能）」と、卒業後に社会人として求められる「ソーシャル・スキル（社会技能）」を身につけることを目指す。 協調性や自己管理能力も培う。</p>			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<p>社会人や保育者としてのマナーや実習に臨む際の基礎となる知識や技術を学び、「幼児教育に対する情熱や責任感」を培い、「多様な協働学習を通して人間性」を養う。</p>			
授 業 の 方 法			
<p>学生が主体的に学べるように、グループワーク、ロールプレイ、プレゼンテーション等の手法を用いて授業を行う。 またこの授業は、複数の教員が担当し対面授業を基本とする。</p>			
テキスト・教材・参考図書			
<p>教材：必要に応じて教材や資料プリント、課題を配付する。</p>			
評 価 の 要 点		総 合 評 価 割 合	
1. 協働学習：取り組む姿勢（主体性・積極性・協調性）		協働学習への取り組み	50%
2. レポート：内容、提出期日の遵守		レポート	25%
		ノート	25%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<ul style="list-style-type: none"> ・ノート（A4判）とUSBメモリスティック（外部記憶媒体）を用意する。 ・授業回ごとに特別に持参するものがある。その前の授業回で告知するので忘れないようにする。 ・事前にシラバスに記載された各回の授業内容を読み、当日の授業に備える。 			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	初回ガイダンス 授業の内容と方法の理解、担当教員の紹介 Google classroom の利用方法を学ぶ	授業内容と方法の理解
2回	スタディ・スキル① 自己PRの技法を学ぶ 自己アピール文の作成	自己管理する力 タスクを管理する力
3回	スタディ・スキル②自己管理の仕方 ・健康管理、スケジュールやタスク管理の仕方を学ぶ	表現力
4回	スタディ・スキル③ 実習個人票、履歴書の書き方 ・実習や就職で用いる文章表現について学ぶ	保育者の仕事内容の理解
5回	キャリア① 保育の仕事あれこれ ・保育者の仕事内容を理解する ・自分の進路を考える	読解力、表現力 社会規範の基礎理解
6回	ソーシャル・スキル① 保育者として大切なものは何か ・目的に向かって積み重ねる努力や達成していく力、子どもを思いやる心とは等、グループワークを通して考える	表現力・自己管理能力
7回	ソーシャル・スキル② 話し言葉（ロールプレイ） ・話し言葉の基本や敬語表現の知識を学ぶ	社会規範の基礎理解 実践力
8回	ソーシャル・スキル③ 電話対応（ロールプレイ） ・実習先への連絡や緊急対応の際の電話対応マナーを学ぶ	社会規範の基礎理解 実践力
9回	スタディ・スキル④ 情報収集と図書室の活用 ・情報収集の方法を考える。 PCやスマホを用いた検索方法や文献資料の活用	情報収集力
10回	スタディ・スキル⑤ 入学前課題を振り返る ・子どもに関連する施設を訪問したときの、取材レポートを元に、様々な発表に触れ、レポートを書くときのポイントを掴む	レポート執筆の基礎力、 発表時の基本的姿勢
11回	スタディ・スキル⑥ レポートの書き方・発表の仕方 ・授業でのレポート提出や発表、卒業年次のグループ研究、就職後にも保育研究大会での発表など、保育者には執筆力と発表力が求められる。基本的な姿勢やルールがなぜ必要かを考え、理解しながら身につける	レポートを書く時の ポイントの掴み方 発表の仕方
12回	振り返り ・学びを振り返る	学びの振り返り 自己評価力